

地域おこし協力隊通信

100・お正月合併号



- 1p 元協力隊員 上平さんへのインタビュー
- 2p 元協力隊員 越名さんへのインタビュー
- 3p 新年のご挨拶



自立するための 移住

一年かかって探した移住先が国東になったのは、たまたま。大分空港を使うから国東も見どころか、くらいの気持ちだったそう。当時の空き家はポロポロで、住めるような状態ではなかったけれど、家があるって畑があって、理想に近い環境だった。

目的が自立だったので、農業以外の選択肢はなかったと言いう上平さん。十年経った今もどこにも行かず、家と畑で仕事をされている。「来年はどこを直そうか」とD.I.Y.を考えるのが楽しみ。

定住に向けて

国東の利点は、何といっても空港。それなのに、陸の孤島となっている国東。子どもを高校・大学に行かせたい子育て世帯には、難しい移住先と言わざるを得ない。

田舎で農業で稼ぎたいと思ったら、都会で会社経営できるくらいの営業・企画・販売能力が必要だし、もちろん地元販売だけでは成り立たない。まるかでは、ほとんど都会で売っているのが現状。

毎年、一年先くらいまでしか考えないようにしている。いつまで国東で頑張れるか。移住を定住・永住に繋げるには、まだまだ課題が山積み。



まるか三代目

無肥料・無農薬の自然栽培を行いながら、古民家を改修した農家民泊の経営、農産品の加工販売を行っている。

〒873-0352

国東市安岐町明治4583-1

TEL : 0978-97-2211

FAX : 0978-97-2211



武溪の会 ふれあいカフェ
武蔵西地区公民館にて

AJITO国東
大橋秀樹デザイン事務所
越名 秀樹

愛知県長久手市出身 国東市の協力隊第2号
2013年6月より3年間 政策企画課にて
第1号の上平さんと共に
空き家バンク業務に携わる
奥様とお子さん3人の5人家族

義祖母が暮らして いた地へ

奥様の父が国東出身で、もともと国東に縁があった越名さん。初めて国東を訪れた時は、その居心地の良さ、空気の良さに驚愕したという。四十歳の時に移住を決意し、向陽台に土地を買って家を建てるつもりだった。たまたまエマで協力隊の募集を知り、最初は単身国東へ。空き家バンクの業務に携わる中で空き家の魅力に触れ、新築を建てる事に疑問を感じた越名さんは、自らも空き家を利用して古民家暮らしを始める。池ノ内の海岸や武溪の里を散歩したり、蛍や満天の星がお気に入り。蛍は、さながらクリスマスツリーのよう輝いて、こんなに綺麗な蛍は国東で初めて見た。



AJITO国東
大橋秀樹デザイン事務所

Tシャツ・のぼりなどのオリジナルグッズや、ノベルティグッズをはじめチラシ・ポスターなどの印刷物全般のデザインから印刷まで請け負っている。

〒873-0414
国東市武蔵町手野1437-1
TEL/FAX：0978-97-2604
MOBILE：090-3950-9612

地域コーディネーターとして

現在は、デザイン事務所を営む傍ら、武蔵中央公民館で地域コーディネーターを担当。志成学園の放課後子ども教室や読み聞かせなどのお世話をしている。国東は自然豊かで、良くも悪くも何もないのが魅力。幼少期の子育てにはとてもいい所だと思う。ただ、高校以降の進路選択の余地がないのが残念。自分の今後はわからないのが、これからも地域のためにお手伝いをしていきたい。移住希望者には、色々な場所を回って、その上で国東を選んでくれたらと思う。

活力創生課

西原 華子(空き家バンク担当)

昨年は、移住1年目で右も左も分からない中、周りの皆さまに助けていただき、充実した日々を送る事ができました。今年も、昨年なかなか関わることができなかった地域の方々ともお話しする機会が持てたらと思っています。本年もどうぞよろしくお願い致します。



田中 海晟(空き家バンク担当)

任期満了まであと3ヶ月となりました。残りの期間も精一杯頑張りますので最後までどうぞよろしくお願い致します。



社会教育課

西條 琴美(マリンスポーツ振興)

昨年はイベントに参加した際など、地域の方の優しさに触れることができました。まだまだ地域の方たちと触れ合えるように行動したいと思います。本年もよろしくお願い致します。



山村 光輝(マリンスポーツ振興)

新年を迎え、協力隊としての任期もちょうど折り返しとなりました。任期満了後に広がる様々な選択肢から自分がどの道を選ぶのか今からとても楽しみです！



農政課

緒方 聖治(七島蘭普及員)

旧年中は地域の皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございます。七島蘭を次の世代に残していけるよう尽力いたします。よろしくお願い申し上げます。



吉田 裕美(オリーブ普及員)

昨年度は大変お世話になりました。これも地域の方々の温かいお力添えがあってこそと、ひとえに感謝しております。2024年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

